

第8回 **Abeno Ophthalmic Seminar**

～Osaka City University Ophthalmic Open Seminar～
(AOS)

ハイブリット開催
現地＋WEB

日本眼科学会認定専門医（認定事業番号：100020）

現地1単位・WEB0.5単位 申請中

日時：2025年 **10月25日**（土） **17:00～19:00**

会場：大阪マリオット都ホテル 20F「茜の間」
〒545-0052 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43

Opening Remarks： **本田 茂** 先生

一般講演 17:00～17:20

座長： **河野 剛也** 先生（大阪公立大学 准教授）

『当科におけるDMEに対する抗VEGF薬の使い分け』

木成 玄 先生（大阪公立大学）

教育講演 17:20～18:00

『抗VEGF薬時代の抗VEGF薬だけじゃないnAMD診療？！』

原 千佳子 先生（大阪大学 学部内講師）

特別講演 18:00～19:00

座長： **本田 茂** 先生（大阪公立大学 教授）

『新生血管型加齢黄斑変性診療 A to Z ～新ガイドラインに沿って～』

安川 力 先生（名古屋市立大学 教授）

◆ 医師は、参加費として**1,000円**頂戴いたします。（認定事業番号：100020）

◆ WEBにて視聴の方は、WEBシステムを利用しての**事前決済**となります。

◆ 現地にてご参加の先生は**事前申し込み**をお願い致します。

◆ ご不明な点がございましたら、担当者もしくは

s-nitta@senju.co.jp（千寿製薬 新田）へメールをお送りください。

共催：あべの眼科研究会、千寿製薬株式会社

WEBにてご視聴の先生方へ ～事前登録～

ご登録は下記QRコードURLより**10月24日(金)**までにお願い申し上げます。



<https://bit.ly/3GuXT5O>

■ 申込者情報登録

※必須の項目は必ず入力してください。

ログイン情報

ログインする際のメールアドレス・パスワードを設定します。

メールアドレス

パスワード

パスワード (確認)

申込者情報

申込者名 姓 名

申込者カナ セイ メイ (姓角カタカナ)

電話番号

戻る 確認画面へ

① 申込者情報登録

ご参加枠(医師もしくは医師以外)を選択後
より「利用規約」へ同意のうえ

■ 医師

「メールアドレス」「パスワード」「お名前」「電話番号」

■ コメディカル

上記+「施設名」「都道府県名」

をご登録ください。

→ 申込者登録完了メール受信

※【医師以外】の方はここまでで完了。

② 参加登録

マイページの「参加登録」から

「施設名」「専門医番号」「都道府県名」・

「参加区分」「情報交換会の出欠」をご登録ください。

→ 参加者登録完了メール受信

参加者名 姓 名

参加者カナ セイ メイ

施設名

専門医番号

※単位登録されない先生は、「999999」を入力ください。

都道府県名

参加区分

参加区分

情報交換会

出欠 (情報交換会) ☐ 出席 ☐ 欠席

※Web参加の方は、「欠席」を選択ください。

戻る 確認画面へ

③ お支払い情報の入力

マイページの「支払(領収証)」をクリックし

「クレジットカード」をご選択ください。

カード会社を選択し

「カード番号」「セキュリティコード」
「有効期限」「名前」をご入力ください。

今回支払内容

大会名 第5回 Abano Ophthalmic Seminar (医師)

決済金額(税込) ¥1,000

利用するクレジットカードの情報を下記のフォームに入力してください。

カード会社 ☐ Visa ☐ MasterCard ☐ JCB ☐ American Express ☐ DinersClub

カード番号

セキュリティコード

有効期限 月 / 年

クレジットカード決済完了および当日の視聴URL等の情報が記載されたメールが送信されますので、ご確認
いただき、大切に保管ください。また、お支払いの完了を確認いたします。

決済実行

戻る

「クレジット決済完了・当日視聴用URL」メールが
届きましたら**登録完了**でございます。

※医師以外の方は「参加者登録完了・当日視聴URLのご案内」メールのみとなります。

現地にてご参加の先生方へ ～事前申し込み～

下記2点のいずれかの申し込み手順から

10月17日(金)までに事前申し込みをお願い申し上げます。

①Web申込 <https://bit.ly/3GuXT5O> から参加登録



WEB視聴の事前登録と同様の登録方法です。
マイページの参加登録より「**現地参加**」をお選びください。
その際には情報交換会の参加可否も選択いただけます。
また支払い情報の入力はありません。
当日参加費として1,000円頂戴いたします。

②千寿製薬新田もしくは、弊社担当者へ参加申し込み

千寿製薬 新田(s-nitta@senju.co.jp)もしくは
弊社担当者へ参加申し込みをお願い申し上げます。

□ 講演会終了後、情報交換会を予定しております。
ご都合よろしければ参加のご検討をお願い申し上げます。

※注意点※

当日ご参加・ご視聴できなくなった際は、専門医単位は付与できません。
WEBにて事前決済をされていた場合は、返金対応をさせていただきます。
何卒ご理解ご容赦のほど宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ

千寿製薬株式会社 関西支店 大阪第一グループ
新田早優 TEL:070-8820-3942 ✉ s-nitta@senju.co.jp

第8回 **Abeno Ophthalmic Seminar**

～Osaka City University Ophthalmic Open Seminar～
(AOS)

ハイブリット開催
現地＋WEB

名古屋市立大学大学院医学研究科眼科学教室 教授

安川 力 先生



【ご略歴】

1993年	京都大学医学部卒業
1994年	北野病院
2000年	京都大学大学院医学研究科視覚病態学 助手
2000年	ドイツ・ライプツヒ大学留学
2004年	倉敷中央病院
2005年	名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学 助手
2007年	(同上) 准教授
2021年	(同上) 教授

【新生血管型加齢黄斑変性診療 A to Z

～新ガイドラインに沿って～】

新生血管型加齢黄斑変性（nAMD）の新しい診療ガイドラインが日眼会誌（2024;128:680-698）に掲載された。ガイドライン改訂の背景として、2012年当時の治療指針以降、画像機器の進歩で診断技術が向上したこと、抗血管内皮増殖因子（VEGF）薬の選択肢も増え、治療法についての知見も多く得られたことが挙げられる。主な改訂点として、①名称の変更：「滲出型」を「新生血管型」に変更、「脈絡膜新生血管（CNV）」は「黄斑新生血管（MNV）」と呼ぶこととなった。②病期分類：僚眼の予防の重要性や、視力改善が困難な末期病態などを意識できるように病期分類した。③パキコロイド疾患：パキコロイド（脈絡膜肥厚）や脈絡膜静脈拡張などの病態背景を持つポリープ状脈絡膜血管症（PCV）などの疾患群を「パキコロイド疾患」として加えた。④年齢条件撤廃：PCVはしばしば50歳未満でも発症することを踏まえて、「50歳以上」の縛りをなくした。本講演では、新ガイドラインに沿って、僚眼のために予防を推奨すること、後期AMDには長期の視力維持の治療継続を患者さんと模索していく、パキコロイド疾患においては光線力学的療法（PDT）もうまく活用する。末期AMDとなれば治療の中断も考慮しつつもQOL保持のためにロービジョンケアまで全人的医療に心がけるなど、AMD診療における留意点を解説する。

共催：あべの眼科研究会、千寿製薬株式会社